

2025年3月25日

株式会社 千葉銀行

株式会社きうち牧場向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社きうち牧場(代表取締役 木内 正史、本社:千葉県香取市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社きうち牧場は、県内トップクラスの乳用牛飼育頭数を誇る酪農業者です。「サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列を超えた新たな連携」という理念のもと、牛舎の徹底した温度管理や、飼料の配合、繁殖サイクルの管理など、独自の飼養体制を確立しています。高品質なミルクに定評があり、1956年の創業以来、良質なミルクの安定供給を通じて、人々の豊かな食生活に貢献しています。また、飼料の原料となるトウモロコシの自社生産を手がけることで自給飼料の割合を高めるなど、SDGsへの取組みを進めているほか、循環型農業の実現に向けて、牛糞を活用した有機肥料であるペレット堆肥の製造・販売開始を目指しています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	株式会社きうち牧場	資金用途	設備資金
契約締結月	2025年2月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2033年度までに2023年度 <sup>※2</sup> 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年7月~2024年6月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績436.8172(t-CO2/億円)

以上